



地域組織の確立で  
会員間の絆の促進を

全国事務局長会議  
介護報酬制度の学習

## シニア世代の学習のすすめと行動力の発揮へ 組織拡大と政策実現の経験交流

### 社会保障の充実や税制問題など

12月7日、渋谷にあるJAM金属労働会館で全国事務局長会議を開催した。定刻には予定された50人全員が着席、総会以降の活動と重要課題である組織拡大及び今夏に取り組んだ政策実現活動について報告と意見交換を行った。また前段には日本介護クラフトユニオン(NCCU)村上久美子副事務局長と染川朗事務局長から介護に携わる立場から見た「介護保険の活用と介護労働者の実態」についての講演を受けた。

全国事務局長会議は「田子副会長の議長で全一冒頭、大山会長は木村副会長が開会挨拶、」体の議事を進行した。「シニアクラブにとっ

て重要なことは社会保障の充実と税制改革の問題を一体として考え、もっと認識を深めて活動しなければならぬ」と語り、これからも社会保障の充実に向けた必要性や税制問題を学習し、JAMや退職者連合と共に行動を進めていくこと、また「安倍政権はむき出しの強権政治で決して立ち止まらない。立ち止まら

せるために私たちの取り組みが重要になる」とシニア世代の行動の重要性を強調した。来賓のJAM河野書記長は「参議院選挙の総括を1月の中央委員会で確認し3年後の議席奪還を目指して議論を進めている。またJAM結成20周年を迎えるにあたりJAM共創イニシアティブ室を設置した」と語った。

その後、総会以降の活動経過報告を確認、協議事項では組織拡大と政策実現活動の地方の取り組み結果を報告し相互に意見交換した。①組織拡大については大阪シニア(報告・田井中事務局長)、岐阜シニア(報告・北村会長)②政策実現活動は東京シニア(報告・小川事務局長)、愛知シニア(報告・熊谷事務局長)とシニア活動検討委員会報告を大野事務局長が提案した。質疑では「組織内の国会議員がいなくなつたことへの懸念」や、政策制度で選挙ではなく「本来の政策制度要求に会員が参加する機会がない。少なくとも署名活動ができないか」などの発言があり、重要課題については学習会、情報発信、意見交換を全国横断的にやっていくこと、そのうえで具体的な行動や署名等についてはJAMシニア単独でやれるものか、退職者連合やJAMの活動とセットでやるか課題によって検討していくこととした。

17年の幕開けにあたり、皆さんのご協力に感謝申し上げます。安倍政権は、後期高齢者医療制度保険料の特例軽減の縮小、70歳以上の高額療養費負担額の引き上げなど高齢者を狙い撃ちの連法、年金カット法、カジノ解禁推進法を強引に成立させました。過半数の国民が反対、もしくは慎重審議を求めている世論を全く無視しました。この強権・暴走政治の安倍政権と対決する年となります。今年も、平和を守り、不安のない生活を取り戻す取り組みを強めましょう。社会保障では、「16年度から3年間で社会保障費の自然

## 安倍政権と対決する年 不安のない生活を取り戻そう

JAMシニアクラブ会長 大山 勝也

安倍総理は、集団的自衛権の行使、海外で

### 新年挨拶



増を1・5兆円程度に抑制する」との安倍政権の方針にもとづき、17年度予算案

介護2の生活援助、福祉用具貸与を介護保険から外すことが提案され、関係者の強い反対によって先送りされました。今年、介護報酬改定と医療報酬改定が重なる18年度改定に向け関係審議会が審議されます。介護労働者の賃

の武力行使などの安全保障関連法を実行する体制づくりを急ぎ、年頭記者会見では「新たな国づくり」「日本を世界の真ん中で輝かせる」と表明しました。大きな危機感を覚えます。平和を守る声を今年も揚げ続けましょう。

都 京

恒例の秋季交流行事で熱戦を展開

囲碁・将棋・麻雀大会開催

伊藤 忠男通信員



京都シニアクラブは恒例の秋の会員交流行事「囲碁・将棋・麻雀大会」を開催した。



変わらぬ元気なお顔とお姿で参加いただいた。囲碁・将棋の大会は10月14日に京都労働者

総合会館で10時から開催、囲碁はAクラス(三段以上)6人、Bクラス(二段以下)8人の参加で4回戦、将棋は8人の参加で5回戦の熱戦を展開した。

囲碁Aクラスは栃原巧一さん(81歳・島津)Bクラスは吉田出さん(79歳・島津)将棋は塩見春雄さん(69歳・京都機械)が優勝した。麻雀大会は11月17日

に島津紫明荘にて開催、10時から20人が参加、5卓で半荘4回戦の飲みまじり、吸わない、賭けない、健康麻雀を楽しんだ。結果は4万8千点を稼いだ鹿間秀樹

さん(87歳・島津)が優勝。春のクラウンドゴルフに比べると参加者は少ないが、毎年この大会を楽しみに参加される方がおられる間は継続したい。

愛 媛 第16回定期総会を開催

愛 シニア活動への相互理解深める

愛媛シニアクラブは



かわらず、参議院選挙は選挙区・比例代表共に残念な結果となった。引き続き現役との連携・協力のもと、組織拡大をはじめ要求の実現へ今後とも宜しく」などと訴えた。

017年度の活動方針案と予算案を藤井事務局長が提案、監査は竹内会計監査が報告、役員候補は為清書記次長が井関邦栄退職者の会からの幹事選出を提案し審議。いずれも提案通り賛成多数で決定された。

会員ならびにご家族の皆様、かし政府・与党は、庶民の暮 円超の防衛予算の更なる増額 謹んで新年のご挨拶を申し上げるを願うことなく、昨年 を狙い、その財源を社会保障 の国会ではTPP(環太平洋 パートナースhip協定)など 問題法案の成立を強行しまし

また、賭博として刑法で禁 じられているカジノの「合法 療における低所得者の保険料 及び高額療養費の引き上げ等

が予定 され、 また、 介護保 険では、 利用者

新年あけましておめでとございます

雇用の安定なくして 社会保障の安定なし

日本退職者連合 会長 阿部 保吉

福島原発事故により今 もなお避難生活を余儀 なくされている皆様、 皆様の過酷な日々の生 活を風化させることな く支援してまいります。

化法案」(カジノや会議場、 ホテル等が一体となる施設整

ています。 社会保障制度の改悪を排除 し、年金をはじめ各制度の安



とで雇用と 社会保障の 劣化が進み、 貧困と格差 が拡大して います。し

暴走する安倍内閣は、自衛 隊の海外派兵とこれを合法化 するための解釈改憲と沖縄新 基地建設の強行と併せ、5兆

め運動を推進してまいります。

11月23日、新居浜(連 合愛媛東予地協事務所) で、第16回定期総会を 代議員・来賓等22人参 加のもと開催した。 開会挨拶を前田副代 表幹事が行い、総会議 長に井関農機の森永さ んを選出して進行。

まず濃田代表幹事が 挨拶の中で、「この一 年間、安心して暮らせ る社会を目指して活動 してきた。安倍政権が 国民大多数の反対を押 し切り、安保関連法案 の強行可決したにもか

新年度方針の柱は① 組織の強化・会員の拡 大、②シニア共済現役 と一体で推進、③国民 運動的課題の推進、④ 政治の流れを変える闘 い(推薦候補勝利)の 継続など。午後からは、 総会参加のシニア全員 と5組合(統木鉄工、 萩尾鉄工、重田自動車、 大成機械、ツツキ)の 代表者らによる昼食を 兼ねた懇親・交流会を 行ない、旅行やレクの 近況報告に関心が集ま るなどシニア活動への 相互理解を深めること が出来た。